

最新型320列CT装置のご紹介

最新の320列CT装置を導入しました

2023年9月より、最新の320列CT導入となります。
最新のAI技術を駆使した320列CTです。
以前の64列CTと比べて、大幅な被ばく低減も可能となりました。
列数が増えたことに加えて、最新技術搭載の装置であるため、
高速・高画質撮影が実現しました。



最新機能を多数搭載しており、様々な検査が可能です

最大320列を使用することにより、1回転16cm幅の撮影が可能です。

AI（人工知能）の一種であるDeep Learningを使用した最先端技術搭載

その他最新技術により、可能な検査が増えました。

安心安全に検査頂ける装置設計

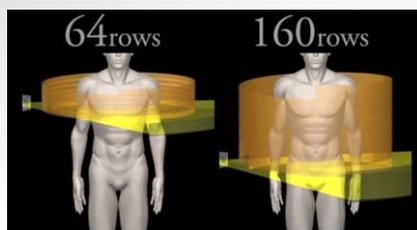
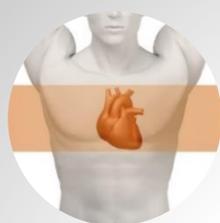


医療法人社団 昌医会

葛西昌医会病院

最新型320列CT装置のご紹介

最大320列を使用することにより、1回転16cm幅の撮影が可能です



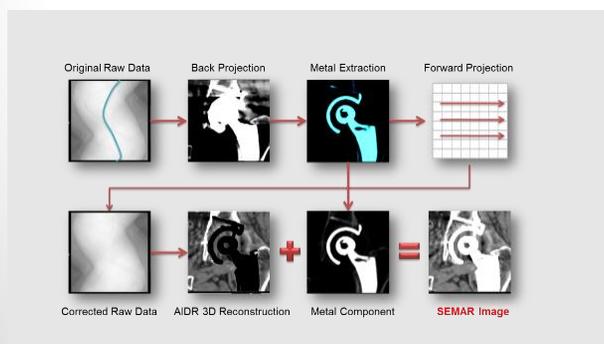
- ✓ 16cm範囲を1回転の撮影で終了。
- ✓ 心臓検査では、最短0.275秒で撮影。
-寝台を動かさず撮影することで、高画質の心臓検査が可能
- ✓ 160列ヘリカル撮影で、全身撮影も可能。
- ✓ 4D撮影が行え、動態での評価が可能。

AI（人工知能）の一種であるDeep Learningを使用した最先端技術搭載



- ✓ 大幅な被ばく低減・高画質画像を提供。
-被ばく線量約40%低減（従来比）
-頭部の微小血管描出向上
冠動脈の抹消の描出向上
プラークや石灰化描出能向上など
- 腕下ろしや高体重の患者さんなど、体位に依存せず撮影が可能
- ✓ 造影剤低減を行った撮影も可能。

その他最新技術により、可能な検査が増えました



- ✓ 金属アーチファクト低減技術機構の搭載
-金属留置患者さんに対しても撮影が可能
-人工骨頭等の金属留置画像を明瞭に描出
- ✓ 高精度サブトラクション技術により、機能的評価が可能。

安心安全に検査頂ける装置設計



- ✓ 開口径780mmを有しており、圧迫感無くを軽減した検査が可能。
- ✓ 寝台の乗り降りしやすい設計。
-寝台が左右に動く機構にて、患者さんのポジショニングポート
- ✓ 最新スペックのPCを搭載しており、患者さんの拘束時間も短縮可能。



医療法人社団 昌医会

葛西昌医会病院